

ヒアリに刺された場合の留意事項について（一般の方へ）

症 状

- 【軽度】 刺された瞬間は熱いと感じるような、激しい痛みを感じます。やがて、刺された痕が痒くなります。その後、膿が出ます。
- 【中度】 刺された部分を中心に腫れが広がり、部分的又は全身にかゆみをともなう発疹（じんましん）が現れることがあります。
- 【重度】 息苦しさ、声がれ、激しい動悸やめまいなどを起こすことがあります。進行すると意識を失うこともあります。これらの症状がでた場合には重度のアレルギー反応である「アナフィラキシー」の可能性が高く、処置が遅れると生命の危険も伴います。

対処方法：ヒアリの毒への反応は人によって大きく異なります。

【刺された直後】

20～30分程度は安静にし、体調の変化がないか注意してください。

【容体が急変した場合】

体質によっては、重度の症状となる場合があります。容体が急変したときは救急車を要請するなど、すぐに医療機関を受診してください。その際、「アリに刺されたこと」「アナフィラキシーの可能性があること」を伝え、すぐに治療してもらってください。

※特に注意が必要な方

ヒアリの毒は、ハチ毒との共通成分などが含まれており、ヒアリに刺された経験がなくてもハチ毒アレルギーを持つ方は特に注意が必要です。

ヒアリの詳細な情報については、環境省のHPをご覧ください。

<https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/20190314hiari.pdf>